

学習ゾーンの考え方

学習ゾーンでは、歴史ある林間学園の継承や、動物展示ゾーンに関連した情報の提供、学校の課外授業等団体利用への対応を主軸に、動物園に強く求められている環境教育の実践を含めた学習メニューを展開する。このため、各種イベントやレクチャーの開催や見る機会の少ない動物の特別な行動を映像等により解説する。

ここでは、森の音楽堂等の既存施設を活用するとともに、新たなレクリエーション要素ともなる映像を取り入れた展示・学習機能の導入を行う。

学習ゾーンの導入機能および施設

林間学園の主会場
イベントスペース

森の音楽堂（既設）

同上（雨天時対応）
屋内催事

屋内型イベント会場

動物展示の補完機能
映像を利用したレクリエーション
映像資料の提供

映像展示学習機能

管理ゾーンの考え方

管理ゾーンでは、園内の適正な管理運営を行う拠点として、次の機能を導入する。

動物管理の拠点機能

飼育動物の健康維持、日常のエサなどの用意、受入動物の検疫など、野生動物を飼育、展示する上で不可欠な機能。

導入施設

動物病院	検疫施設
予備飼育舎、運動場	飼料調理室
飼料倉庫	標本庫 など

野生動物保護繁殖の拠点機能

野生動物の保護や自然復帰のためのバックヤードとして、また動物の繁殖を促すために必要となる機能。

導入施設

事務所	繁殖ケージ、運動場
リハビリケージ、運動場	育雛室、孵卵器室
野生鳥獣保護施設 など	

公園管理の拠点機能

計画地全域に関わる、施設管理、来園者に対するサービスや入退場のチェック、職員の便益に供するための機能。

導入施設

公園管理事務所	職員控え室 など
---------	---------------